



組む団体「市民いきものメイト」「NPO法人きんたろう倶楽部」が竹灯籠を展示した。ファミリーパークは21日まで夜間開園しており、ホテルの観賞会、フーリングやヤギなど68種類の動物展示、ムササビ観覧会も行われた。

手作りランタンに光  
ファミリーパーク  
富山市ファミリーパークのキャンドルナイトⅡ写真Ⅱは20日、同パークで行われ、来園者が約320個のキャンドルの光に見入り、夜のパーク内を散策した。野鳥観察小屋前の芝生広場には、鶺鴒保育園、古沢保育所、東山保育所、東山学童クラブの子どもたちが制作した牛乳パックのランタン約200個が並んだ。西口周辺では、呉羽丘陵の里山保全、竹林整備に取り

富山新聞 平成27年6月21日(日)

富山市ファミリーパーク内を巡る小学生



# 自然観察 楽しいね

富山で「呉羽丘陵たんけん隊」

## 児童ら地図手に散策

「呉羽丘陵たんけん隊」の春キャンプが21日、富山市ファミリーパークなどで行われ、県内の小学生9人が自然体験やゲームを楽しんだ。北日本新聞社後援。

冒険心を持って自然の中の体験にチャレンジし、生きる力を身に付けてもらおうと、富山市のNPO法人「きんたろう倶楽部」が毎年実施している。小学4～6年生が参加し、同倶楽部と県内の大学生らでつくるサークル「TRESCO(レスコ)」のメンバー計12人が運営した。同パークに集合し、交流ゲ

北日本新聞 平成27年6月22日(月)

ームで触れ合った。弁当の笹ずしを作った後、地図を持って「たんけん」に出発。3グループに分かれ、オオカミ舎や炭焼き小屋などを探しながら歩いた。周辺の呉羽丘陵も

散策し、木イチゴを見つけたり、昆虫やコケを観察したりして自然に親しんだ。キャンプは年3回を予定し、次回は8月10日から3日間行つ。